

### 「野外体験保育」に取り組むきつかけ

「自然体験」と「子どもの育ち」に関する調査

#### 子どもの頃の自然体験が、将来にも影響している

独立行政法人 国立青少年教育振興機構 「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」報告書(平成22年10月)



■子どもの頃、自然体験が豊富な人ほど、大人になって 「最後までやり遂げたい」「もっと深く学びたい」 といった意思、意欲が強い。

子どもの頃の体験

大人の自分

海や川での貝採りや魚釣り

強い

夜空いつぱいの星をみたこと

なんでも最後までやり遂げたい

もっと深く学んでみたいことがある

さらに、このような調査も・・・

#### 青少年の自然体験と自己肯定感には関連がある

独立行政法人 国立青少年教育振興機構 「青少年の体験活動等に関する実態調査」平成24年度調査報告書(平成26年3月)



■自然体験が豊富な青少年ほど、自己肯定感が高い傾向にある。

#### 自己肯定感に関する質問項目の例

学校の友だちが多い方だ

勉強は得意な方だ

今の自分が好きだ

自分には自分らしさがある

自然体験が豊富な 青少年ほど 「とても思う」と回答 三重県では、<u>子どもの豊かな育ち</u> を基本とした子育てを推進

少子化対策計画

## 三重県子ども条例

(平成23年3月制定)

〈基本理念〉

- ①子どもを権利の主体として尊重すること
- ②子どもの最善の利益を尊重すること
- ③子どもの力を信頼すること

希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン

(平成27年3月策定)

〈めざすべき姿〉

結婚・妊娠・子育てなどの希望がかない、すべて の子どもが豊かに育つことのできる三重

自己肯定感の向上を含め、

"まるごと 自然体験構想" にも位置づけ!

子どもの「生き抜いていく力」を育む

"野外体験保育"を推進

### 三重県が進める「野外体験保育」とは

野外を中心に、<br/>
地域の自然を活用し<br/>
体験活動を取り入れた<br/>
保育や幼児教育

平成27年度

三重県が実施

# 野外体験保育有効性調査

- ・ 県内全ての幼稚園・保育所・認定こども園に対する実態調査
- ・ 保護者へのアンケート

#### 有効性

自らすすんで 何でもやる!

人に何かして あげることが 好き! 野外体験保育 の実施頻度が 高いほど 割合が高い!

#### ニーズ

もっと 野外体験 保育に 取り組み たい!

#### 課題

安全性の 確保 職員の 負担軽減 体験を行う フィールドの 不足

職員の スキル向上 保護者・地域の理解と 関係強化

取組支援

平成28年度

平成29年度

野外体験保育 アドバイザー派遣



人材育成支援



事例研究会



広報•啓発

野外体験保育シンポジウム

野外体験保育リーフレット

みえのすべての子どもたちに野外体験保育を

平成30年度 野外体験保育アドバイザー派遣 (4施設)

●野外体験保育に取り組もうとする 保育所、幼稚園(4施設)に派遣!



アドバイザー <sup>かなり</sup> **嘉成永慈さんと** (森の風しぜん学校) 森本真理さん (キャンプinn海山)

●アドバイザーは、各施設の野外体験保育 の計画、実践、ふりかえりを助言!

フォローアップ も!

●施設に応じた課題を個別にバックアップ!

取組支援②



#### ■野外体験保育の様子

野外体験保育のフィールドは、園の近くにある里山や畑の用水路、そして川に海!!木登りや生き物探しをしたり、秘密基地をつくったりと、子どもたちの遊びはさまざま。子どもたちが楽しそうに歩いていると、地域の人が声をかけてくれたり、海にかごあみを仕掛けているのをを見て、エサになる魚をくれたりします。

子ども

自然の中でオリジナルの遊びを見つけたり、今までできなかったことができるようになったりして、自信がついた!

保育者

子どもたちを信頼することで余裕ができ、自身も保育を楽しむように!

保護者

子どものいきいきした姿や、積極的になっていく等の変化を感じることで、野外体験保育への理解を示すように!

地域の方

子どもたちとのつながりが生まれ、社会全体での子育てにつながる!

人材育成①

平成30年度

# 野外体験保育者養成講座(6回)

主催:三重県

企画・実施:一般社団法人 森の風

- ●野外体験保育に取り組もうとする保育士、幼稚園の教員などの皆さんが参加!
- ●野外体験保育の基礎知識・野外での子ども達との関わり方などを学び、広く継続的な普及を図る!
- ●野外体験保育を実践し、自園での取組につなげる

## 野外体験保育者養成講座





幼児期に自然 と関わることは 重要!



午後からはグループワー クを実施。自然保育に関 わるものを出し合いました。

(6回)

平成30年度

# 野外体験保育指導者養成講座



主催:三重県

企画•実施:NPO法人大杉谷自然学校

- 野外体験が実施できる施設(県内)の職員や自然体験活動や 野外体験保育に関心がある方が参加!
- ●野外体験保育の基礎知識、野外での安全管理の学びのほか、 実際に子どもと関わることで野外体験保育の知識を深める!
- ●県内で野外体験保育を指導できる人材を育成!

## 野外体験保育指導者養成講座









アイスブレイク

野外体験保育の基礎とな る考え方を学びました



午後のフィールドワーク 妖精探し!

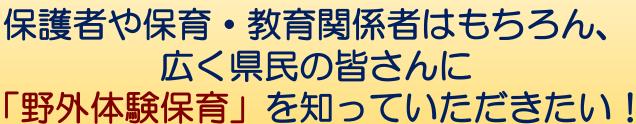
参加者からの質問に一つ一つ答えていただきました。

三重まるごと自然体験フェア(H30.3) 野外体験保育アドバイザー派遣の 実施状況を写真展示。





野外体験保育リーフレットを作成し、県内に広く配付。



## めざす姿

地域の自然を豊かに活用し、 それぞれの施設に応じたやり方で、 野外体験保育が広く取り組まれている



子どもたちが豊かに育つ三重へ